

# 育鵬社がフジ住宅の教科書アンケート不正に深く関与していた事実

## (1) 育鵬社は、大阪市では教科書アンケートを重視するとの情報をフジ住宅に伝えた

フジ住宅全社員に配布された「第3回教科書展示会アンケートの件、特に『大阪市』の教科書展示会にて数多くの教科書アンケートを記入していただきたい件」(6月4日)の中で、今井会長は「教科書採択について、非常にお詳しく且つ価値観の高い信頼出来る私の友人」からの情報として「大阪市については、大阪市内の教科書展示会にて数多くの教科書アンケートを記入していただければ、育鵬社に採択される可能性が高くなる」と報告しています。同日、同じ内容がフジ住宅秘書室から育鵬社教科書事業部の吉留哲也氏にメール送信されています。

**配布**

**重 要**

平成 27 年 6 月 4 日 (木)

全 役 職 員 各 位  
(含む 出向者の方、契約社員、派遣社員、パートの方、マンション管理員の方全員)

**<第3回>教科書展示会アンケートの件  
特に「大阪市」の教科書展示会にて数多くの  
教科書アンケートを記入いただきたい件**

会 長

お疲れ様です。  
先日5月30日(土)重要全社員配付文書にて「6月19日(金)から2週間 教科書展示アンケートの件」資料とCD(約39分)を配付させていただき、今回は、教科書採択に権限の強くなった「市長」と「教育長」にお手紙やメールを書いていた方がより効果があるとお伝えさせていただいておりました。

教科書採択について、非常にお詳しく且つ価値観の高い信頼出来る私の友人より、現在「大阪市」については、大阪市内の教科書展示会にて数多く教科書アンケートを記入していただければ、育鵬社に採択される可能性が高くなるという貴重な情報をいただきました。

それを受けて6月5日、吉留哲也氏は、フジ住宅秘書室に「私めが今井会長の『価値観の高い信頼出来る私の友人』とは、大変恐縮しております」と返信しています。

育鵬社教科書事業部社員が、大阪市での教科書アンケート情報を伝えていたことは明らかではないでしょうか。

大変迅速なご対応、誠にありがとうございました。

私めが今井会長の「価値観が高い信頼できる友人」とは、大変恐縮しております(笑)

今井会長にはくれぐれも宜しくお伝えください。

日本のため、子供たちのために社員が一丸となっている貴社の取り組みに、心から敬服の念を抱いております。

今後とも、何卒、宜しくお願い申し上げます。

+++++

株式会社 育鵬社 吉留 哲也  
〒105-0023 港区芝浦1-1-1  
浜松町ビルディング

TEL 03-6368-8899  
FAX 03-6368-8809  
MAIL t\_yoshitome@ikuhosha.co.jp

+++++

- 1 -

## (2) 育鵬社は、フジ住宅に市長や教育長への働きかけも「より効果がある方法」として奨励

5月末、フジ住宅から全社員に今井会長と吉留氏との会話テープが配布されています。その中で、吉留氏は「より効果がある方法として、市長や教育長に知り合いがあれば・・・」と発言しています。今井会長は、その発言に基づいて大阪府各市長名、各市の教育委員名簿、近隣地域の市長プロフィール及び教育委員名簿を全社員に配布し、市長や教育委員への働きかけを呼びかけました。その結果、フジ住宅では100名以上の社員が市町長・教育長に手紙を送っていました。

< 吉留氏のアドバイスを受けフジ住宅秘書室が各市長・教育委員名簿を調べ今井会長提出 >

H27年5月8日(金) 15:05	
(配付)・回覧先 会長殿	秘書室 
<input type="checkbox"/> お礼 <input checked="" type="checkbox"/> 報告 <input checked="" type="checkbox"/> 連絡 <input type="checkbox"/> 相談 <input type="checkbox"/> お願い	
緊急度 (至急・普通・急ぎません・ / 迄)    重要度 (重要・普通・念の為)	
<b>“大阪府各市長名、及び各市の教育委員名簿を、お渡しさせていただきます件”</b>	
お疲れ様です。	
標記の件、会長と育鵬社吉留氏との会話テープ、拝聴させていただきました。	
その中で、より効果がある方法として、市長や教育長に知合いの方がいれば・・・と仰っていましたので、大阪府各市長名簿と、各市の教育委員会名簿をネットから出力致しましたので、お渡しさせていただきます。	
① 大阪府各市長名 ② 大阪府教育センター名簿 ③ 各市の教育委員名簿 ④ 近隣地域の市長プロフィール及び教育委員名簿・・・和歌山市、神戸市、西宮市、尼崎市	

< 今井会長より全社員に名簿が配布される >

○) P37 は、大阪府各市長名、及び各市の教育委員会の名簿です。育鵬社の吉留さん(人間性の良い価値観の高い方)が、より効果が上がる方法として、市長や教育長に知合いの方がいればと仰っておられましたので、  
①大阪府各市長名    ②大阪府教育センター名簿    ③各市の教育委員名簿  
④近隣地域の市長プロフィール及び教育委員会名簿(和歌山市、神戸市、西宮市、尼崎市)  
関係のあるところを見ていただいたらよいと思います。

「6月19日(金)から2週間 教科書展示会アンケートの件」(2015年5月30日)>

### (3) フジ住宅がアンケート活動等を育鵬社に頻繁に報告。育鵬社からは感謝のメール

フジ住宅と吉留哲也氏は、頻繁にメールのやりとりをしており、その中で共同して教科書アンケートを行っていることを吐露しています。育鵬社とフジ住宅の親密さを示すやりとりをあげると次の通りです。(下線は「大阪の会」による)

◆「お送りいただきました資料を拝受いたしました。貴社とこれほどまでに一丸となれること、感激しております。」

(6月10日、吉留氏がフジ住宅へ返信)

◆「教科書は建前上、税金で賄われており、教科書会社は過度な宣伝行為ができません。貴社が当社に代わってこれほど動いて下さっておりますこと、当社一同頭が上がらない思いでございます。」

(6月16日、吉留氏がフジ住宅へ返信)

◆「大阪府内、特に大阪市の教科書アンケートを精力的に動いてくださり、誠にありがとうございます。しかも、自虐的でないことも含め、当社が伝えたい『歴史上の人物の多さ』なども書いて下さり、嬉しく思います。・・・また、市長・町長・教育長にお手紙を書いて直談判して下さっておりますこと、重ね重ね御礼申し上げます。」

(6月18日、吉留氏がフジ住宅へ返信)

◆「教科書展示会アンケートの件、誠にありがとうございます。・・・また、勤務時間にも関わらず教科書アンケートに足を運んでいただいておりますこと、重ね重ね御礼申し上げます。社員の皆様のコメントの箇所を拝読しましたが、貴社は素晴らしい学校のようにあります。大阪の教育正常化は貴社が牽引していると思いました。」

(7月9日、吉留氏がフジ住宅へ返信)

◆「八尾市長と八尾市教育委員会からお手紙の返信が来たのですね。直に返信が来るのは本当にすごいですね。当社の教科書をもし採択したいと八尾市教育委員会がお考えならば大変励みになるお手紙になったかと思えます。当社に賛同してくださる方も多いのですが、敵視する方も非常に多いですから、採択には勇気がいるようです。

また、勤務時間にも関わらず教科書アンケートに行っていただき、誠にありがとうございます。当社には関西支社がございませんが、貴社が関西で動いて下さっておりますこと、頭が上がらない思いです。」

(7月14日、吉留氏がフジ住宅へ返信)

#### (4) 大阪市での育鵬社採択後、吉留氏からフジ住宅への感謝のメール

##### ◆ 8月7日、フジ住宅への感謝のメール

「貴社の皆様が教科書アンケートで当社を推していただいたことが、追い風になったことは間違いありません。」

<p><b>フジ住宅株式会社 秘書室</b></p> <p>差出人: [redacted]@ikuhosha.co.jp 送信日時: 2015年8月7日 金曜日 13:16 宛先: フジ住宅株式会社 秘書室 件名: 返信: &lt;御報告&gt;教科書関連資料の件</p> <p><b>フジ住宅株式会社 秘書室 [redacted] 様</b></p> <p>いつも大変お世話になっております。</p> <p>大阪市で当社が採択されたことを貴社の社員様に大変喜んでいただき、本当に嬉しく思います。 <u>貴社の皆様が教科書アンケートで当社を推していただいたことが、追い風になったことは間違いありません。</u></p> <p><u>私は大阪市の教科書採択を傍聴してきました。</u> <u>そこで、教育委員会事務局の方のアナウンスによりますと</u> <u>「教科書のアンケートでは育鵬社に対する意見が最も多かった。肯定的な意見が約7割、否定的な意見が約3割」とのことでした。</u></p> <p><u>私はすぐに貴社で働かれている皆様を思い浮かべました。</u> <u>有り難い気持ち、かたじけない気持ちでいっぱいになりました。</u></p> <p><u>本当にありがとうございました。</u></p> <p>私と貴社の社員様の共通していることは、ほとんどない方も多いと思います。 しかし、たった一つだけ共通していることがあります。</p> <p>それは、「同じ日本人」ということだと存じます。 貴社の社員様とオールジャパンで教科書採択を戦っていること、大変嬉しく思います。</p> <p>また、お送りいただいた資料の中に私がたまに登場しており、恐縮していると同時に光栄に思います。</p> <p>特に、秘書の [redacted] 様には、もったいないほどお褒めのお言葉を賜りました。 <u>「[redacted] さんの前では絶対に粗相のないようにしなければ」と、改めて気を引き締めたところでございます</u> <u>(笑)</u></p> <p><u>大阪府内ではあと2地区ほど、朗報をご報告できるかもしれません。</u> <u>もし、当社を採択していただければお電話させていただきます。</u></p> <p>今後とも、何卒、宜しく願い申し上げます。</p> <p>++++++ 株式会社 育鵬社 吉留 哲也 拝 〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング TEL 03-6368-8899 FAX 03-6368-8809 MAIL t_yoshitome@ikuhosha.co.jp ++++++</p>
---

##### ◆ 8月12日、フジ住宅への返信

「大阪市教育委員会や橋下市長に激励のFAXをお送りいただき有難うございます。以前までは当社の教科書を採択すれば、市民から抗議されるとおわれており、採択されづらい状況でした。しかし、貴社の社員の皆様のおかげで、その状況が変わりつつあると思います。」

## (5) 泉佐野市での育鵬社採択でもフジ住宅と育鵬社が連携

泉佐野市で育鵬社が採択された教育委員会議で、育鵬社教科書事業部副編集長の山下徹氏、同教科書事業部の吉留氏、フジ住宅の今井会長が傍聴を同席。8月20日には、山下氏からフジ住宅にお礼のメールがきています。

フジ住宅株式会社 秘書室 会長殿

差出人: 山下 徹(育鵬社) [t.yamashita@rikusho.co.jp]  
送信日時: 2015年8月20日木曜日 20:00  
宛先: フジ住宅株式会社 秘書室  
件名: Re: <御報告>別添、資料の件

フジ住宅株式会社  
秘書室 [REDACTED] 様

お世話になっております。  
育鵬社の山下徹でございます。

昨日の泉佐野市の教科書採択におかれましては、  
ご多忙にもかかわらず、今井会長自ら傍聴に駆けつけてくださりまして、  
誠に感謝申し上げます。  
我々としては大変心強く、  
おかげさまで、無事、歴史・公民とも当社教科書を採択いただけました。

フジ住宅の皆様におかれましては、当社の一般書籍をご愛顧いただくとともに、  
特に今年は教科書採択におかれまして、多大なるお力添えを賜りましたこと、  
大変感謝申し上げます。

機会があれば、会長に教育委員会をご覧いただきたいと思いますところ、  
昨日、図らずも、「採択の瞬間」を見ていただけましたことが、我々としましても大変嬉しい出来事でした。

また、そのあと、私と部下の吉留を労ってくださり、重ねて御礼申し上げます。

さて、添付資料をお送りくださり、ありがとうございます。  
フジ住宅のみなさまには、東大阪市や大阪市を始め、採択後、激励のお手紙を送っていただき、  
感謝申し上げます。

当社教科書採択に反対する市民団体などが、採択地区に抗議のファックスなどを相續的に送付するので  
このような心のもったお手紙をお送りいただけると  
市長、教育長とも、とても励まされた、各地でおっしゃっております。

採択終了後、改めて貴社にお礼にお伺いします。  
会長によろしくお伝えいただければ幸いです。

未筆となりましたが、今井会長のますますのご健勝と、貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

+++++

株式会社 育鵬社  
副編集長 山下 徹

**(6) 和泉市でも育鵬社が教育委員への働きかけを示唆。**

<フジ住宅社員が辻和泉市長と面会したときの報告の一部。フジ住宅は、このメールを育鵬社に転送>

**フジ住宅株式会社 秘書室**

差出人: フジ住宅 [redacted]@fujijutaku.co.jp  
送信日時: 2015年6月8日月曜日 8:12  
宛先: 今井会長殿  
件名: 先週末(6/6 土)に辻和泉市長にお会いした件  
会長殿

お疲れ様です。

A. 先週末、6月6日(土) AM11:00 より、辻和泉市長の自宅を訪問し、辻市長にお会いしてきました。  
辻市長は、私の小学校、中学校の同級生で良く知っている間柄です。  
6月5日(金)に会いたい旨の連絡をしたところ、6日(土)の11時頃ならOK、とのことで返事を頂きましたので、自宅を訪問しました。  
(6月6日(土) 11:00~12:00頃 約1時間)

B. 知っている間柄ということもあり、ストレートに和泉市の中学校の教科書に育鵬社の教科書を採択して欲しい、という話をしました。  
辻市長からは、自分もそうしたいと思っている旨の返答を頂きました。

C. 和泉市では教育長を含めて6名の委員にて教科書の採択を行なうそうで辻市長になられてから、委員は全て入れ替え、市長の意向は、各委員には伝えているとのことでした。  
ただ、辻市長の意向どおり、育鵬社の教科書が採択されるかどうかは、わからない、とのことでした。

D. どうして育鵬社が採択されるかどうかわからないのか、を尋ねたところ、  
①先日、教科書選定の状況について、委員の方に市長が聞いたところ、  
ある委員の方から、「育鵬社の歴史教科書については、中学の歴史教科書として載せて欲しい内容が広く網羅されていない(?)部分がある」という指摘があった、とのことでした。  
②各委員の方も専門家としてプライドを持って公正な立場で選定しているので、市長の意向は伝えているが、最終的にはどうなるかわからない、とのことでした。

E. それでも、教育委員の方からは、できるだけ市長の意向に添えるように考えている、という言葉はもらっているそうです。

<吉留氏は、「貴重な情報」と感謝し、「このような情報を聞かなかったフリをして、何か手を打たせていただくかもしれません」と応答>

**フジ住宅株式会社 秘書室**

差出人: t.yoshitome@ikuhosha.co.jp  
送信日時: 2015年6月8日月曜日 9:34  
宛先: フジ住宅株式会社 今井光郎  
件名: 返信: <御報告> 添付 メール文書の件 ( [redacted] 副部長様です )

フジ住宅株式会社  
代表取締役会長 今井光郎さま

いつも大変お世話になっております。  
貴重な情報、誠にありがとうございます。

最後の最後まで気が抜けないと改めて思いました。  
少々、部内で検討させていただきます。

このような情報を聞かなかったフリをして、何か手を打たせていただくかもしれません。

いつもお心遣いをいただき、本当にありがとうございます。

+++++

株式会社 育鵬社 吉留 哲也  
〒105-0023 港区芝浦1-1-1  
浜松町ビルディング  
TEL 03-6368-8899  
FAX 03-6368-8809  
MAIL t.yoshitome@ikuhosha.co.jp

+++++

## (7) 育鵬社は、日本教育再生機構が行った市長、教育長との面談に連携・協力

フジ住宅全社員に配布された「第19回教科書展示会アンケートの件」(6月30日)の中で、日本教育再生機構の宮崎正治常任理事からフジ住宅へのメールが紹介されています。

このメールは、育鵬社が間接的に市長や教育長に働きかけていることを示しています。

差出人: 日本教育再生機構 宮崎 [mailto:miyazaki@kyoiku-saisei.jp]  
送信日時: 2015年6月29日 15:02  
宛先: フジ住宅株式会社 秘書室  
件名: Re: <御報告>教科書展示会アンケート等の件

フジ住宅株式会社  
秘書室 [REDACTED] 様

連日のご報告、ありがとうございます。

社務ご多忙のなかにもかかわらず、今井会長様のご指導のもと、社をあげて教科書改善運動に取りこんでいただいていますことに、こころより感謝申し上げます。

特に、公立校だけでなく私立中学校にまで働きかけていただいていますことに、当方ではなかなか手が回らないため、ありがたい限りです。

本日お送りいただいたなかにもありました、大阪市教委の採択に関する本日付の産経新聞の朝刊記事、当方、はじめて目にし、ありがたく拝見させていただきました。

4月7日に発せられた文科省の改善指導通知が、大阪市での改善に結びついているようですが、本日の記事が他の市教委にも波及効果をもたらすのではないかと、期待し、力強く感じている次第です。

当方では目下、育鵬社と情報を交換し、連携・協力しながら、

一校でも多くの子供たちに私共の教科書を届けるために、市長、教育長をはじめ関係者への面談を続けています。

これまでいただきましたご報告につきましては、採択の重要資料として保存し、活用させていただく所存です。

今井会長様にくれぐれもよろしくお伝え下さいますよう、お願い申し上げます。

一般財団法人 日本教育再生機構  
常務理事 宮崎正治

一般財団法人 日本教育再生機構  
〒110-0005 東京都台東区上野1-17-1 大湖堂ビル4階  
電話: 03-3835-2435 ファックス: 03-3835-2436  
電子メール: [miyazaki@kyoiku-saisei.jp](mailto:miyazaki@kyoiku-saisei.jp)  
ウェブサイト: <http://www.kyoiku-saisei.jp/>  
Facebookページ: <http://www.facebook.com/kyoikusaisei>